



Empowering the digital future

デジタルの未来に、もっと力を。

2013年3月期 決算説明会

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

2013年5月9日

- 決算概要（連結・単体）
- 事業の動向
- 基本戦略と重点施策
- トピックス

連結決算概要

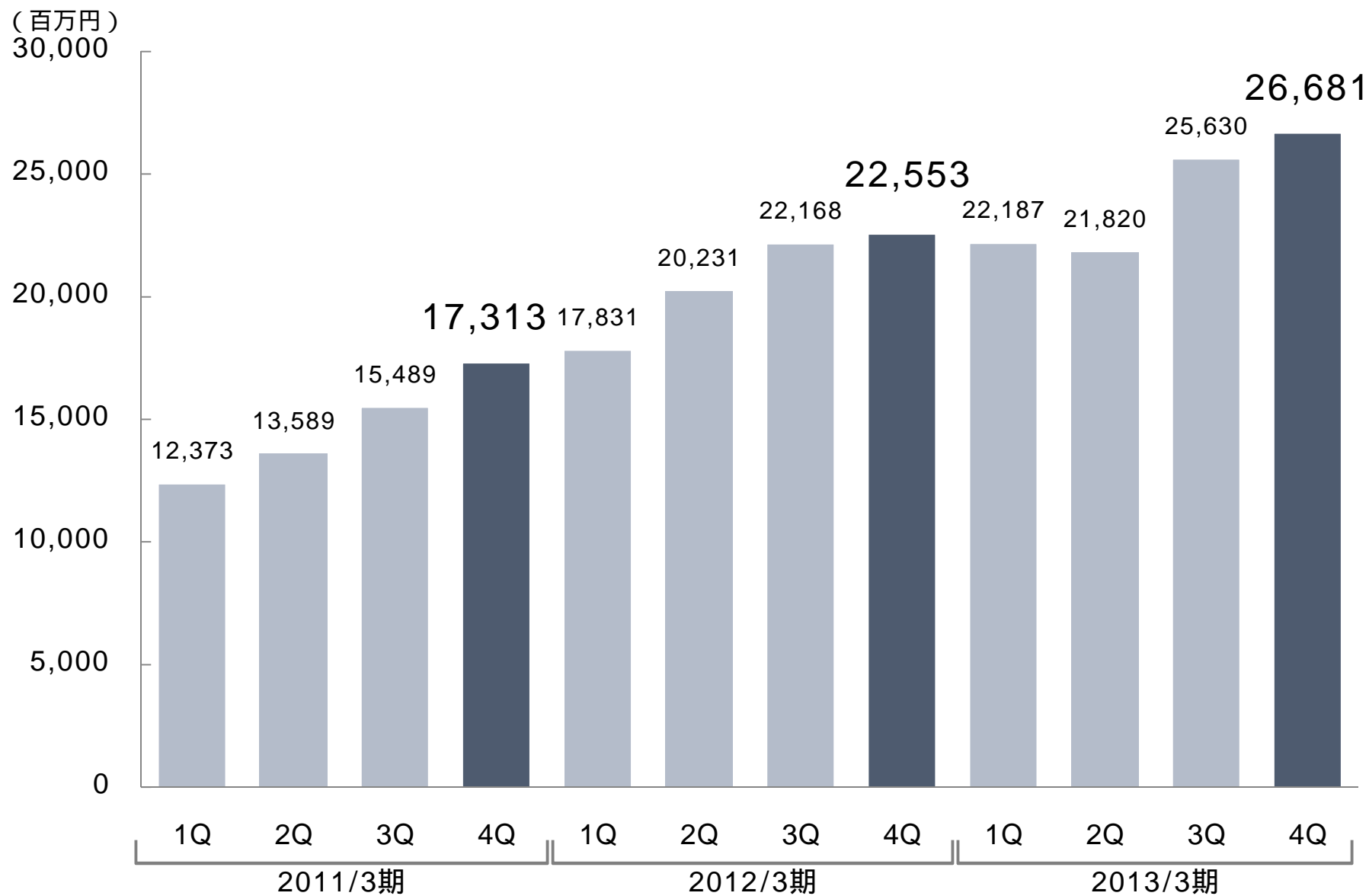
決算ハイライト：4Qは営業増益、通期で売上高過去最高

(百万円)

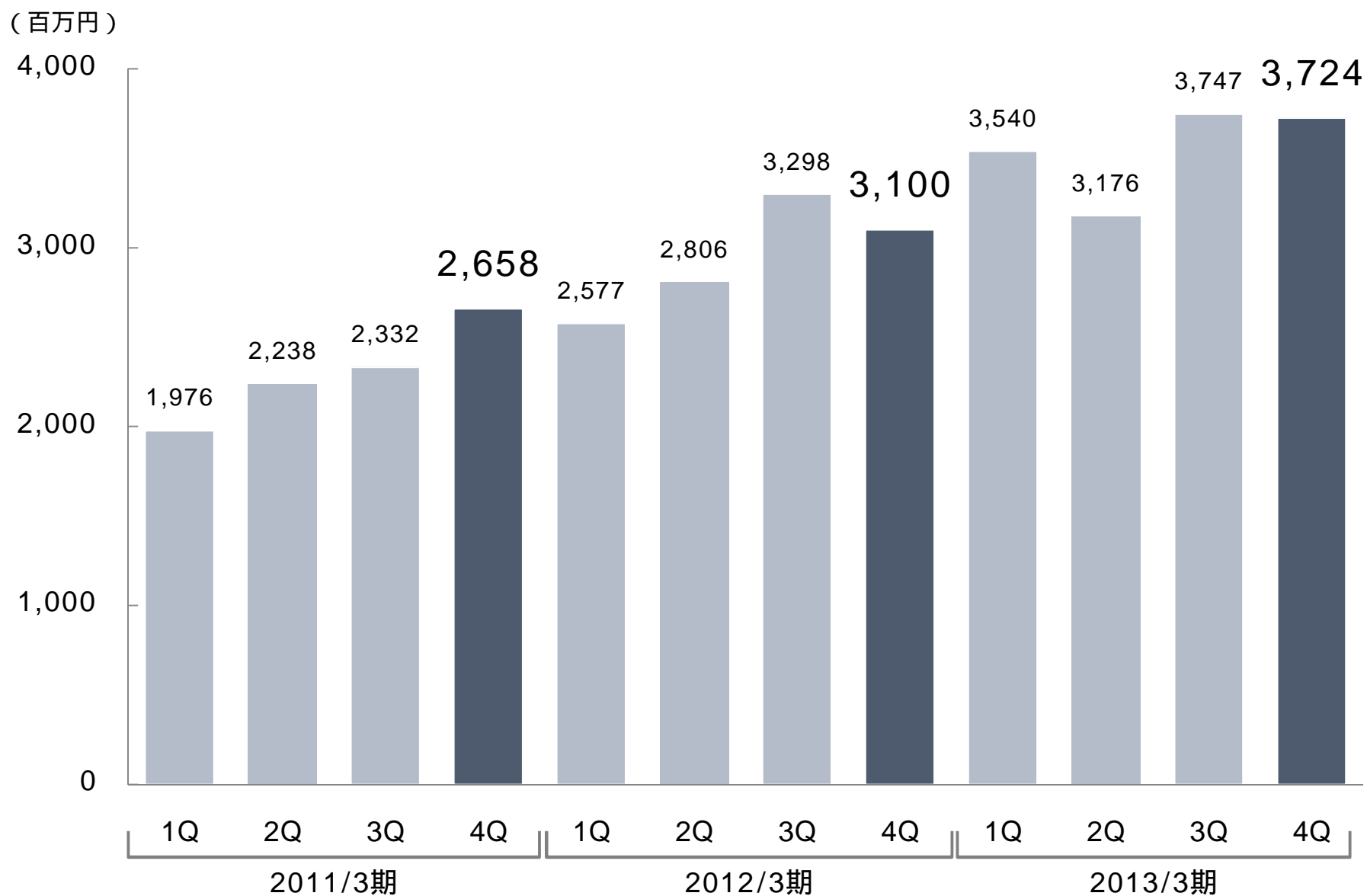
	FY2012 (2013年3月期)			
	4Q (四半期)		1Q - 4Q (累計)	
		前年同期比		前年同期比
売上高	26,681	118.3%	96,319	116.3%
売上総利益	3,724	120.1%	14,188	120.4%
営業利益	631	112.9%	1,658	74.2%
当期(四半期) 純利益	278	45.3%	804	58.7%
EBITDA	854	116.1%	2,568	90.5%
OM率()	16.9%	-1.1pt	11.7%	-7.3pt

() オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

四半期売上高の推移（連結）：4Qは260億円を超え過去最高



四半期売上総利益の推移(連結): 4Qは前期比14%増の約37億円



事業領域別の状況(連結)：各事業ともに二桁増収を達成

売上高	2012年3月期 (2011/4～2012/3)		2013年3月期 (2012/4～2013/3)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
インターネット関連事業	83,007	100.0	95,766	99.2	115.4
エージェント・ソリューション	74,875	90.2	85,869	88.9	114.7
メディア・ソリューション()	9,056	10.9	11,194	11.6	123.6
ソリューション間消去	923	- 1.1	1,296	- 1.3	
インベストメント事業	0	0.0	796	0.8	
合計	83,007	100.0	96,563	100.0	116.3

売上総利益	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
	インターネット関連事業	11,783	100.0	13,634	96.1
エージェント・ソリューション	7,338	62.3	8,486	59.8	115.6
メディア・ソリューション()	4,568	38.8	5,182	36.5	113.5
ソリューション間消去	124	- 1.1	33	- 0.2	
インベストメント事業	0	0.0	553	3.9	
合計	11,783	100.0	14,188	100.0	120.4

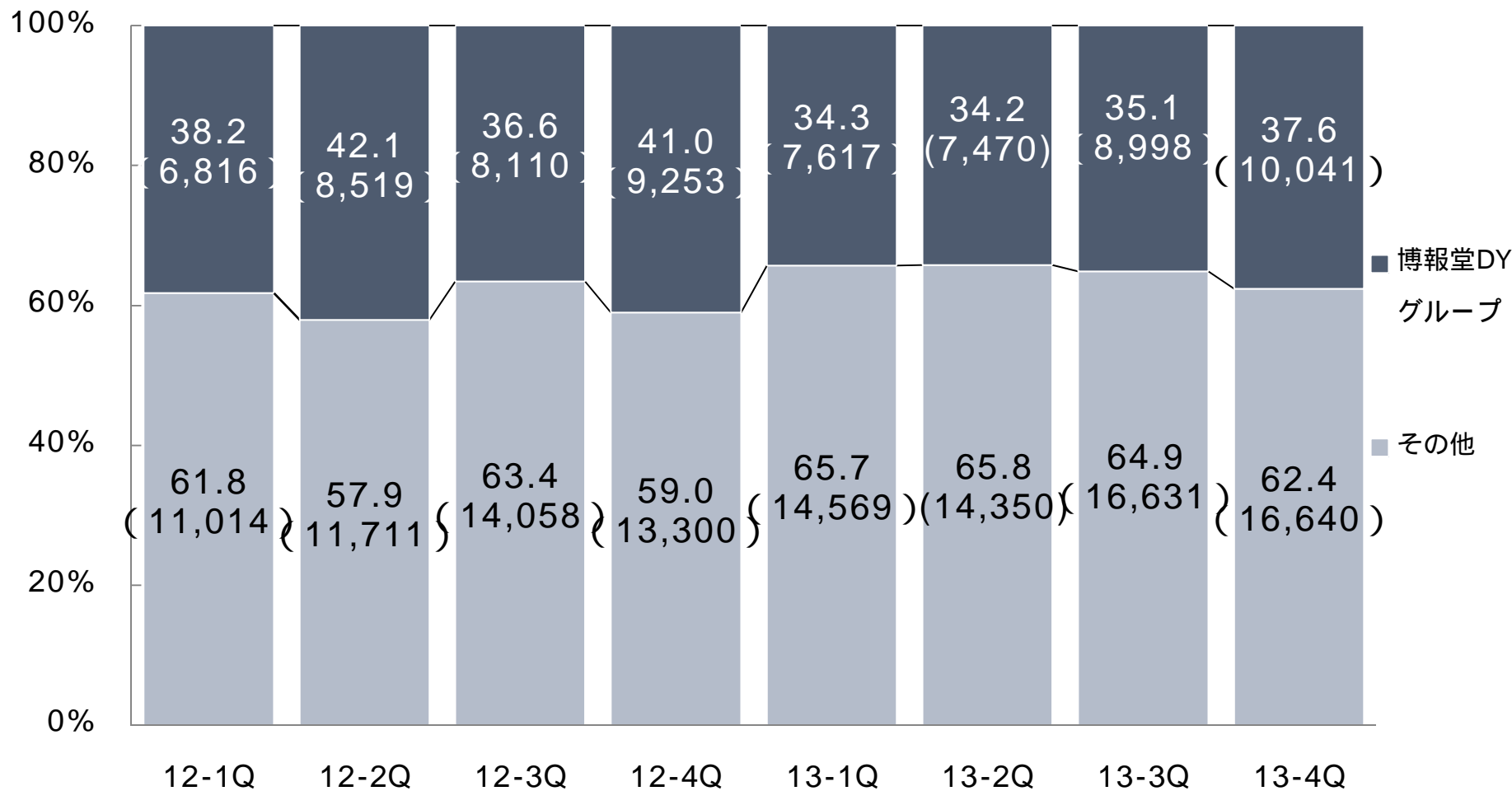
* メディア・ソリューションに含まれるメディア売上高については、エージェント・ソリューションとの比較のために売上高をグロス数値に換算しております。従って、会計上の数値とは異なっております。

	2012年3月期(累計) (2011/4~2012/3)		2013年3月期(累計) (2012/4~2013/3)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
博報堂DYグループ	32,700	39.5	34,128	35.4	104.4
その他	50,084	60.5	62,191	64.6	124.2
合計	82,785	100.0	96,319	100.0	116.3

広告会社別売上高の推移(連結)：4Qは主要顧客向け取引が牽引

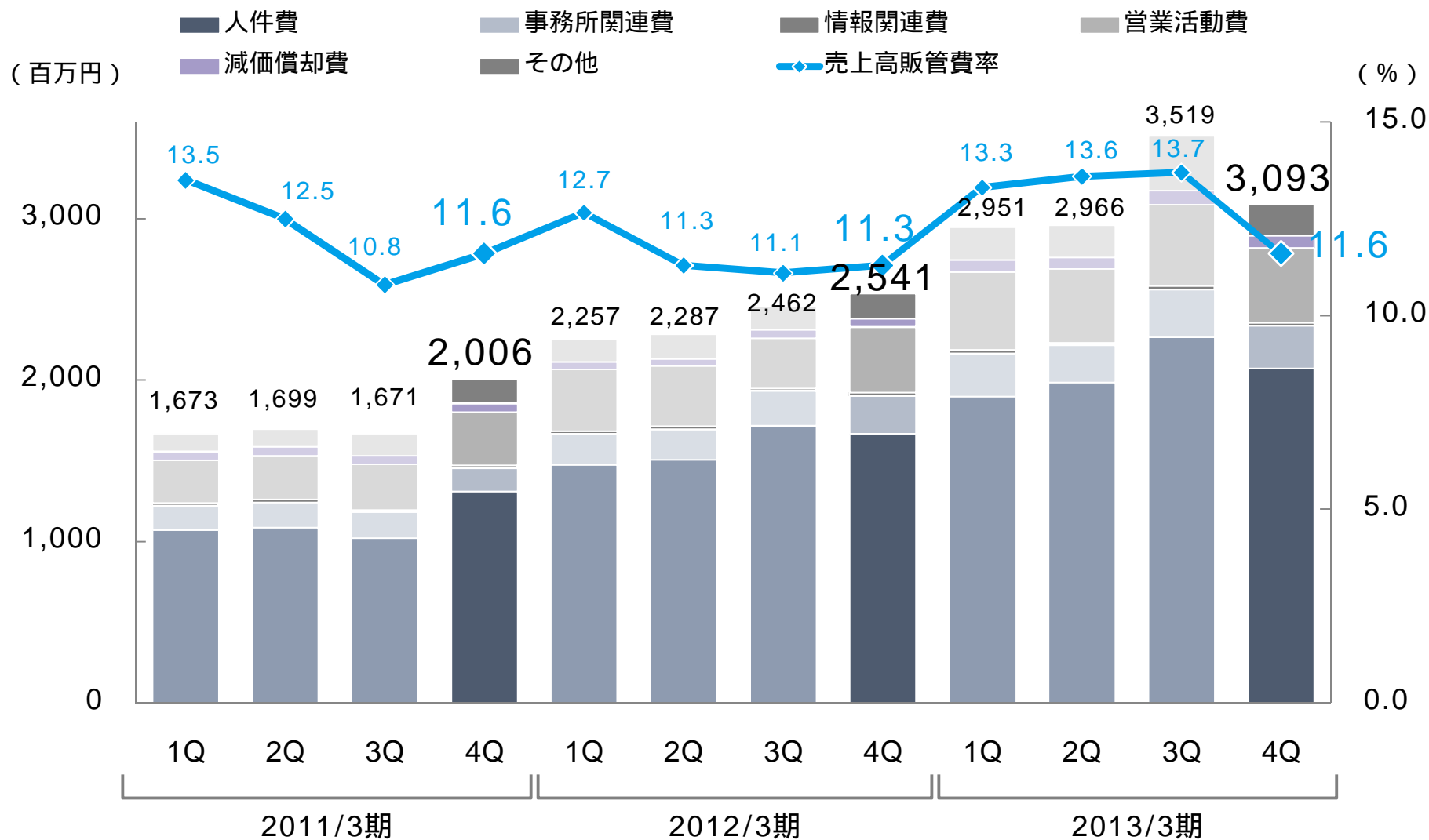
広告会社別売上高構成比の推移

(単位：%/百万円)



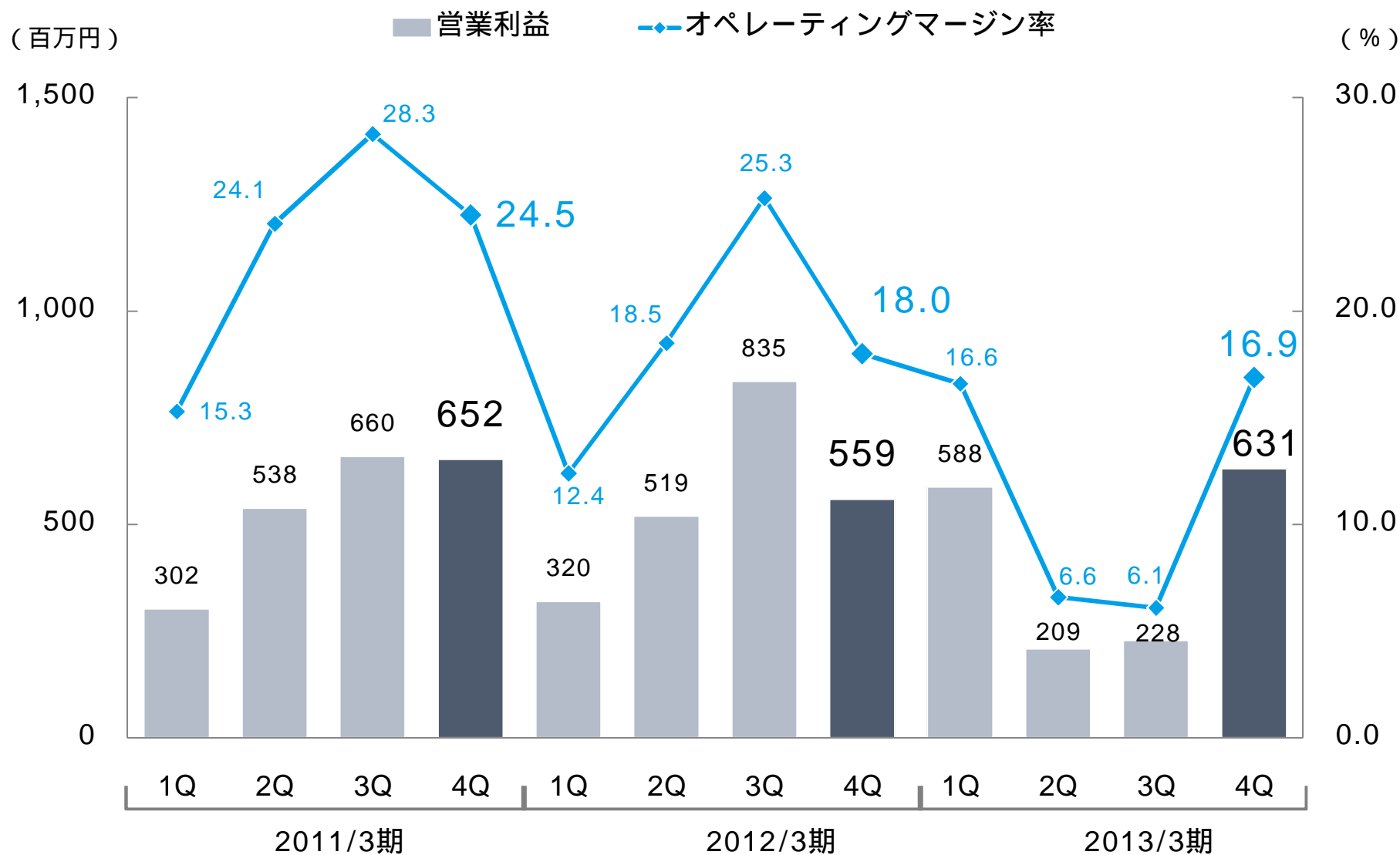
カッコ内は四半期ごとの広告会社別売上高の数値です。 9

四半期販管費の推移(連結)：4Qは売上高販管費率が減少

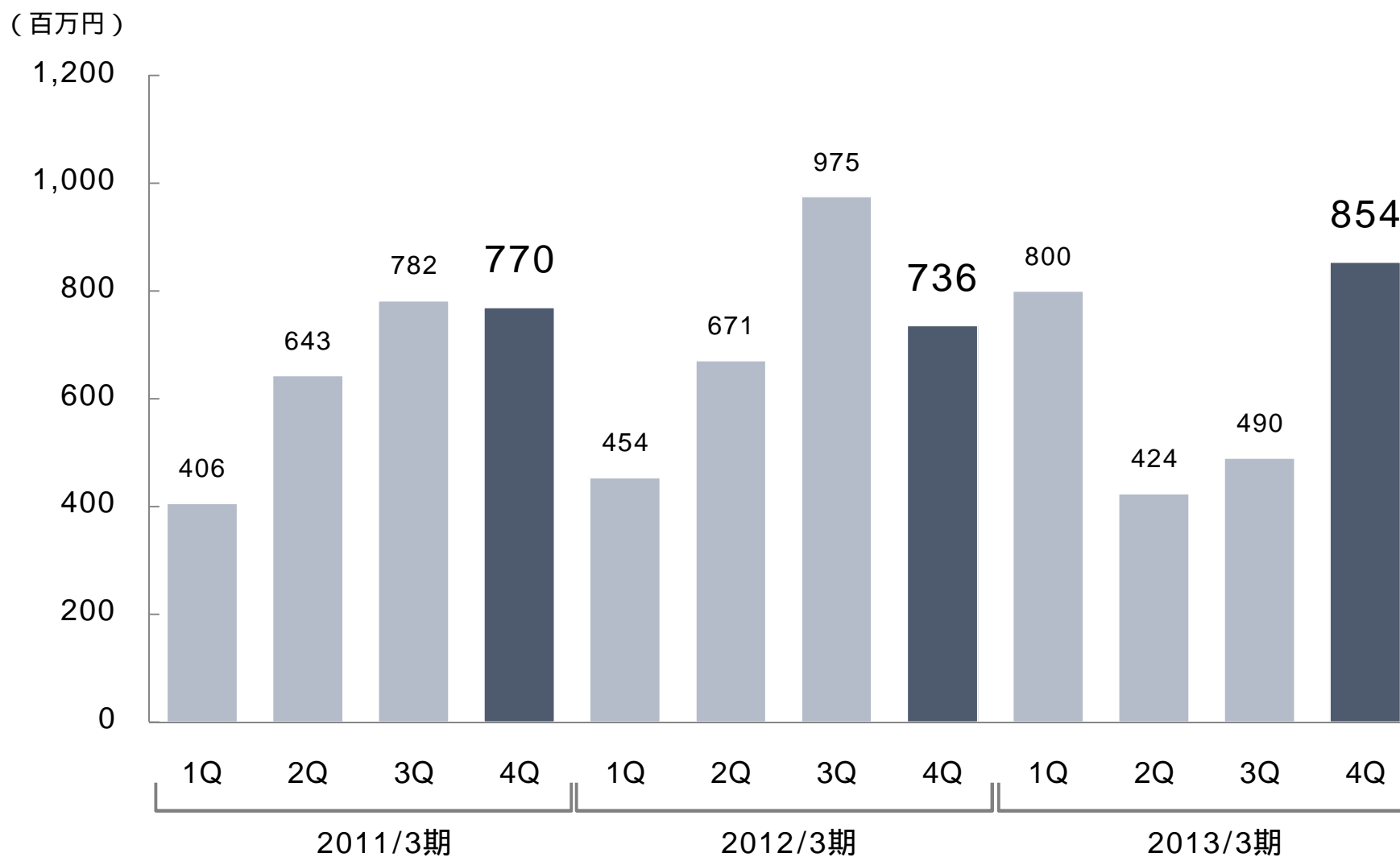


従業員数() 1,399名 → 1,616名
 (当社ならびに子会社の取締役、出向受入、契約社員、派遣社員を含めた人数) 10

四半期営業利益の推移(連結)：4Qは利益が急回復



四半期EBITDAの推移(連結)：4Qとして最高益を達成



() EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

4 Q業績予想と結果：業績復調で利益が予想上回る

- 売上高：**業績予想の範囲内**
- 営業利益・経常利益・当期純利益：**業績予想の上限を上回る**

(百万円)

	予想4Q(累計)(2013年2月7日発表)		実績4Q(累計)	
		前年同期比		前年同期比
売上高	95,297 ~ 96,908	115.1 ~ 117.1%	96,319	116.3%
営業利益	1,116 ~ 1,419	50.0 ~ 63.5%	1,658	74.2%
経常利益	1,170 ~ 1,473	51.0 ~ 64.2%	1,704	74.3%
当期純利益	529 ~ 687	38.6 ~ 50.2%	804	58.7%

貸借対照表(連結)：大きな変化はなし

	2012年3月期末 (2012/3時点)		2013年3月期末 (2013/3時点)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年期末比 (%)
流動資産	25,385	80.5	24,859	79.3	97.9
固定資産	6,160	19.5	6,485	20.7	105.3
資産合計	31,545	100.0	31,344	100.0	99.4
流動負債	14,270	45.2	13,964	44.6	97.9
固定負債	821	2.6	907	2.9	110.5
負債合計	15,091	47.8	14,871	47.4	98.5
株主資本	10,517	33.3	11,029	35.2	104.9
少数株主持分	5,399	17.1	4,931	15.7	91.3
その他	536	1.7	511	1.6	95.3
純資産合計	16,453	52.2	16,472	52.6	100.1
負債・純資産合計	31,545	100.0	31,344	100.0	99.4

主な流動資産の減少要因
 ・現金及び預金の減少
 主な固定資産の増加要因
 ・投資有価証券の増加

主な流動負債の減少の要因
 ・短期借入金・未払金の減少
 主な純資産合計の増加の要因
 ・株主資本の増加

	2013年3月期 (2012/4 ~ 2013/3) (百万円)
営業活動によるキャッシュフロー	309
投資活動によるキャッシュフロー	2,688
財務活動によるキャッシュフロー	654
現金及び現金同等物に係る換算差額	45
現金及び現金同等物の増減額	2,988
現金及び現金同等物の期首残高	9,573
現金及び現金同等物の期末残高	6,595

主な営業活動によるキャッシュフロー

・税金等調整前当期純利益	1,877百万円
・減価/のれん償却費	910百万円
・売上債権の増加	1,410百万円
・法人税等の支払額	1,082百万円

主な財務活動によるキャッシュフロー

・長期借入金の借入による収入	591百万円
・配当金の支払い額	294百万円
・長期借入金の返済による支出	439百万円

主な投資活動によるキャッシュフロー

・定期預金の預入/払戻	966百万円
・関係会社取得による支出	610百万円
・有形固定資産の取得による支出	672百万円
・無形固定資産の取得による支出	499百万円
・投資有価証券の売却及び償還による収入	268百万円

（百万円）

	2014年3月期 1Q（予想） （2013/4～6）
売上高	25,821～26,133
営業利益	453～589
経常利益	456～593
当期純利益	115～160
1株当たり純利益（円）	2.36～3.29

単体決算概要

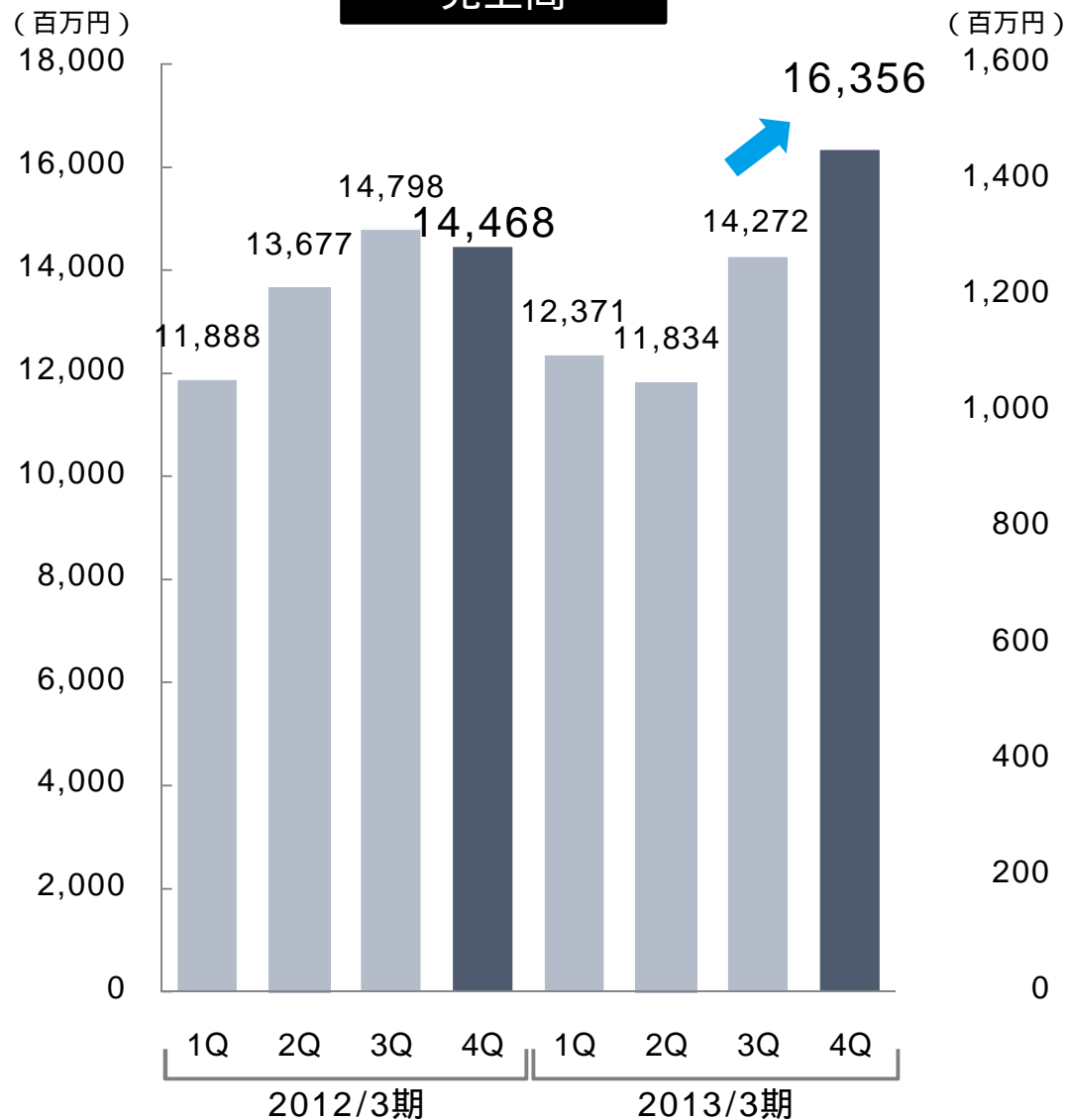
単体決算ハイライト：4Qは増収増益を達成

	FY2012 (2013年3月期)			
	4Q (四半期)		4Q (累計)	
		前年同期比		前年同期比
売上高	16,356	113.1%	54,835	100.0%
売上総利益	1,371	113.8%	4,707	95.5%
営業利益	332	108.9%	701	59.1%
当期(四半期) 純利益	188	115.8%	638	73.4%
OM率()	24.2%	- 1.1pt	14.9%	- 9.2pt

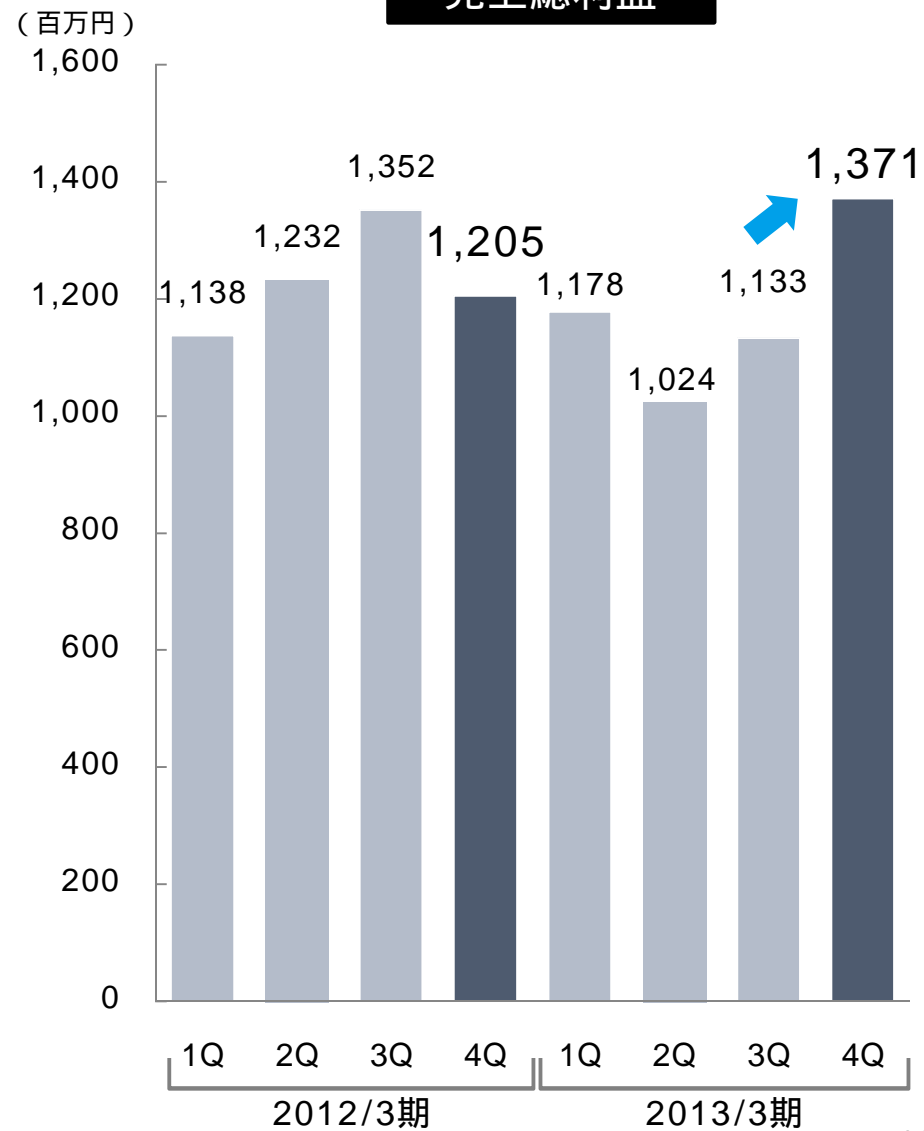
() オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

売上高・総利益の推移(単体)：2 四半期続けて改善、売上高過去最高

売上高



売上総利益



サービス別状況（単体）：売上金額・構成比とも前期並み

売上高	2012年3月期 (2011/4～2012/3)		2013年3月期 (2012/4～2013/3)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
メディアサービス	52,651	96.0	52,606	95.9	99.9
テクノロジーサービス	1,920	3.5	1,956	3.6	101.9
オペレーションサービス	262	0.5	272	0.5	103.8
合計	54,833	100.0	54,835	100.0	100.0

売上総利益	2012年3月期 (2011/4～2012/3)		2013年3月期 (2012/4～2013/3)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
メディアサービス	3,811	77.3	3,632	77.2	95.3
テクノロジーサービス	935	19.0	877	18.6	93.7
オペレーションサービス	182	3.7	198	4.2	108.9
合計	4,929	100.0	4,707	100.0	95.5

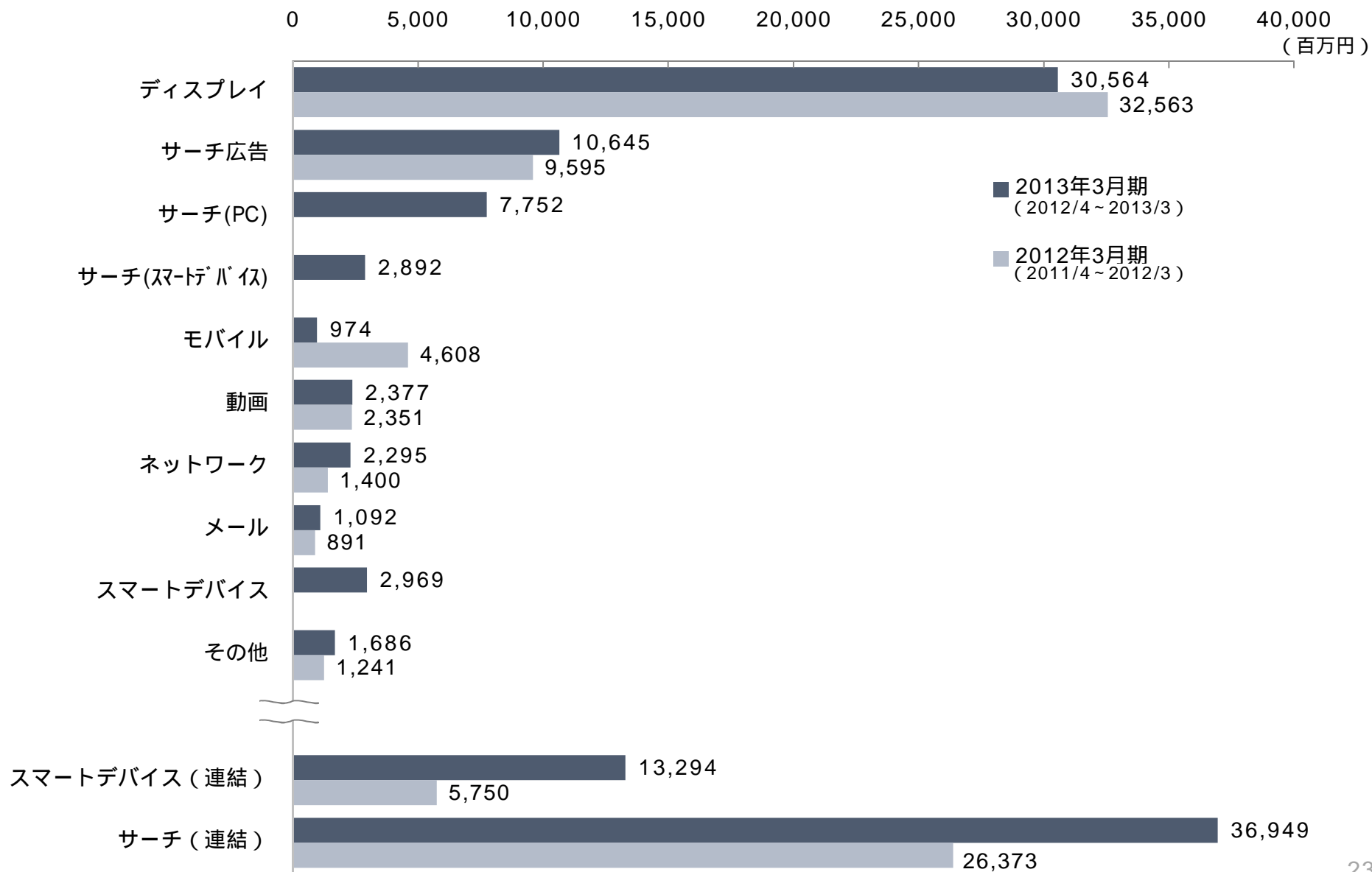
事業の動向

媒体メニュー別売上高・出稿件数・平均単価(単体)

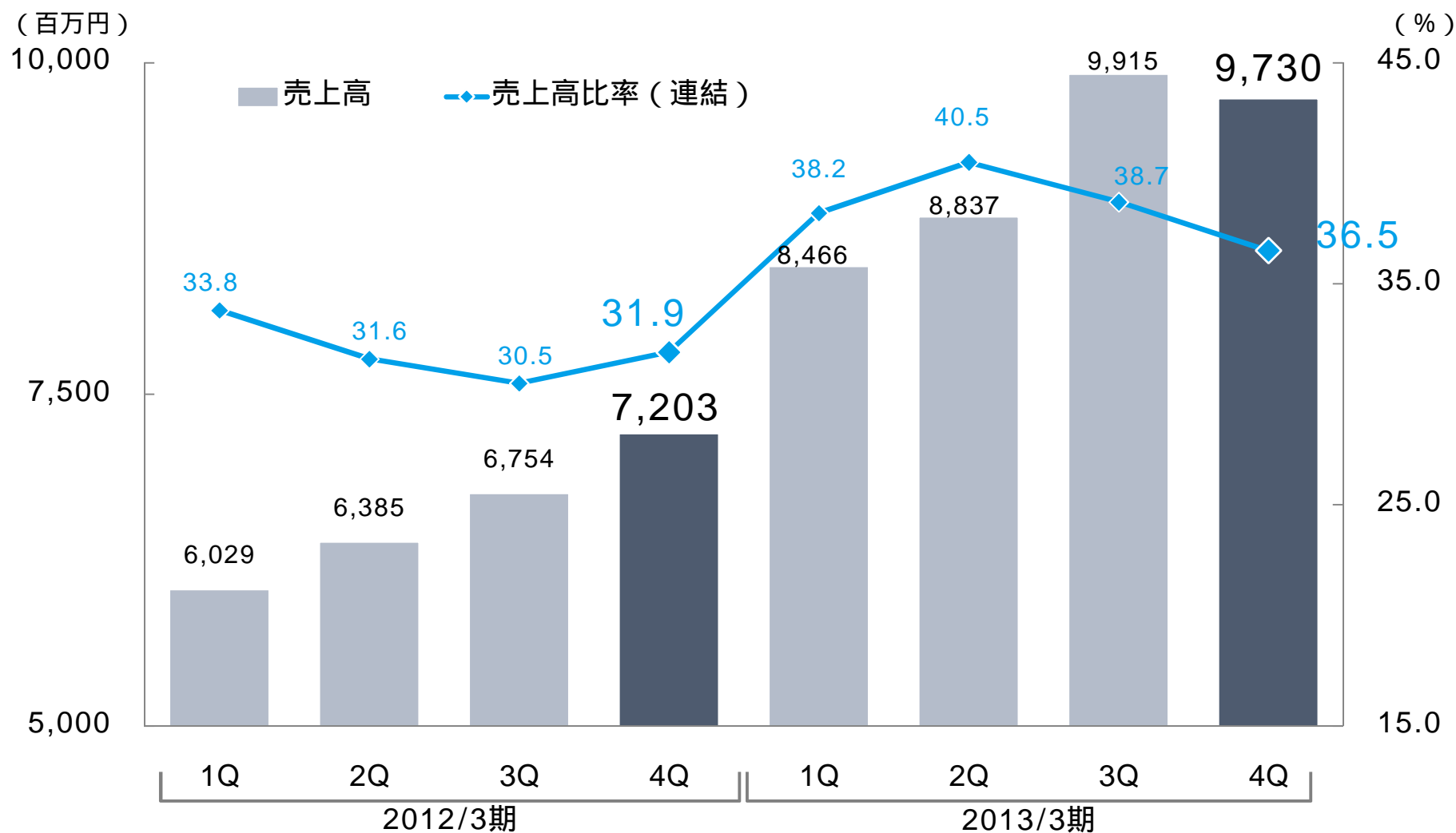
	2012年3月期 (2011/4~2012/3)			2013年3月期 (2012/4~2013/3)		
	売上高 (百万円)	出稿件数 (件)	平均単価 (千円)	売上高 (百万円)	出稿件数 (件)	平均単価 (千円)
ディスプレイ	32,563	35,123	927	30,564	32,992	926
動画	2,351	1,726	1,362	2,377	2,711	877
サーチ広告	9,595	19,851	483	10,645	21,218	501
*サーチ(PC)	-	-	-	7,752	-	-
*サーチ(スマートフォン)	-	-	-	2,892	-	-
スマートデバイス	-	-	-	2,969	4,771	622
モバイル	4,608	7,091	649	974	2,548	382
ネットワーク	1,400	7,341	190	2,295	17,899	128
メール	891	2,156	413	1,092	2,087	523
その他	1,241	4,292	284	1,686	4,174	403
合計	52,651	77,580	678	52,606	88,400	595

() 出稿件数、平均単価は社内管理上の集計数値となります。

媒体メニュー別売上高(単体)：モバイル スマートデバイスへ

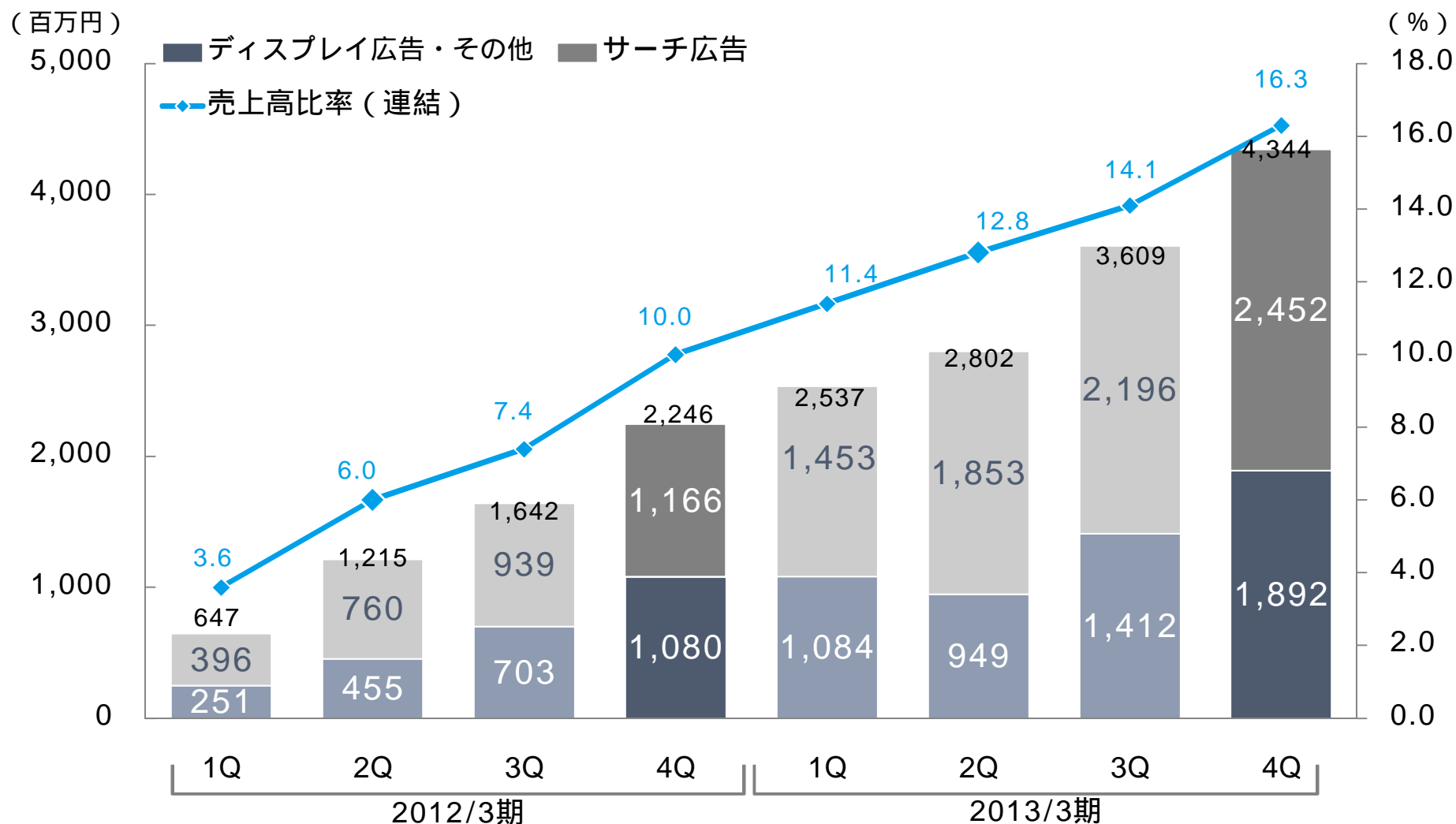


業界トップクラスのアイレップが寄与



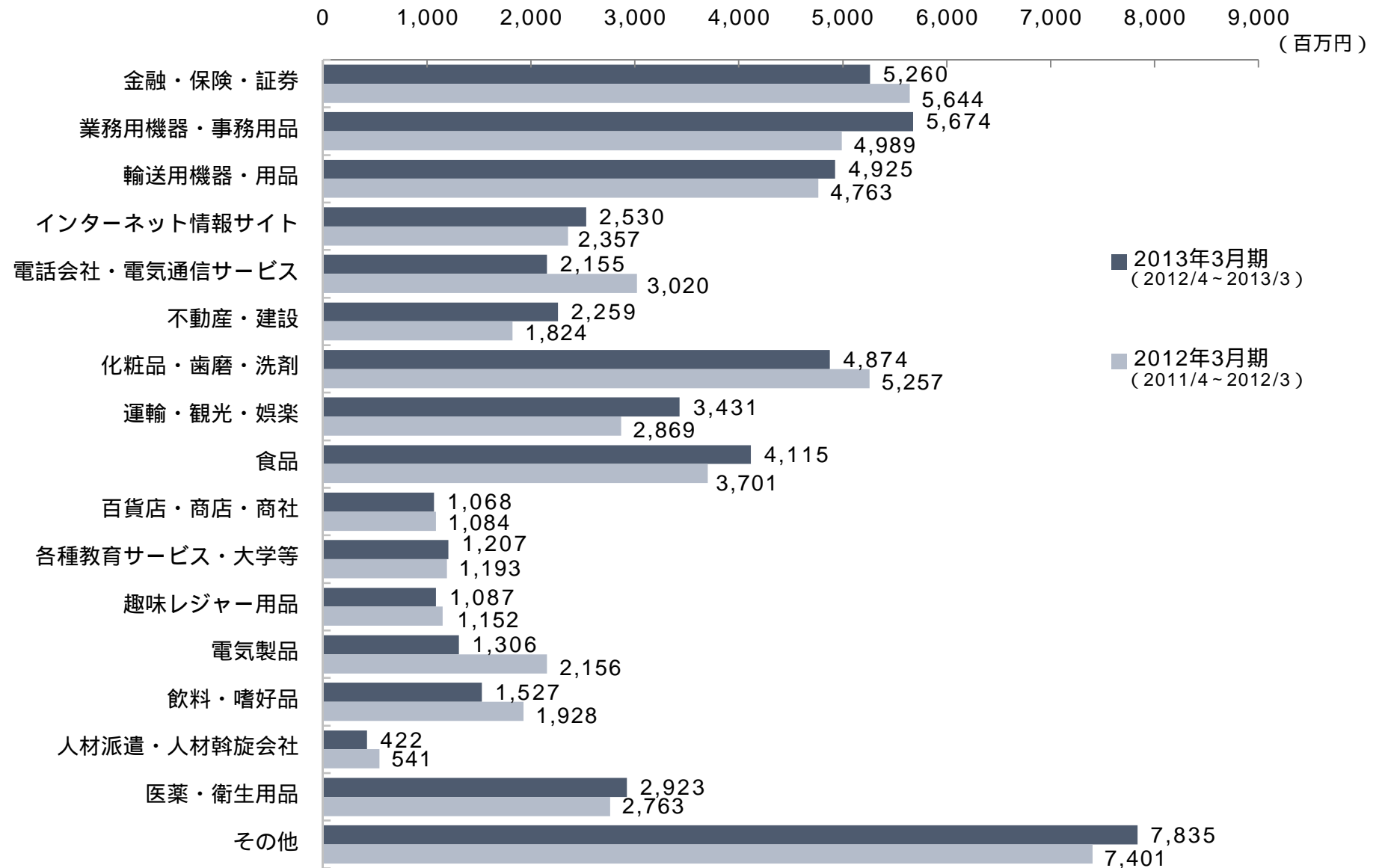
() 売上高には、SEOも含まれます。

スマートデバイス広告市場でも順調にプレゼンスアップを実現

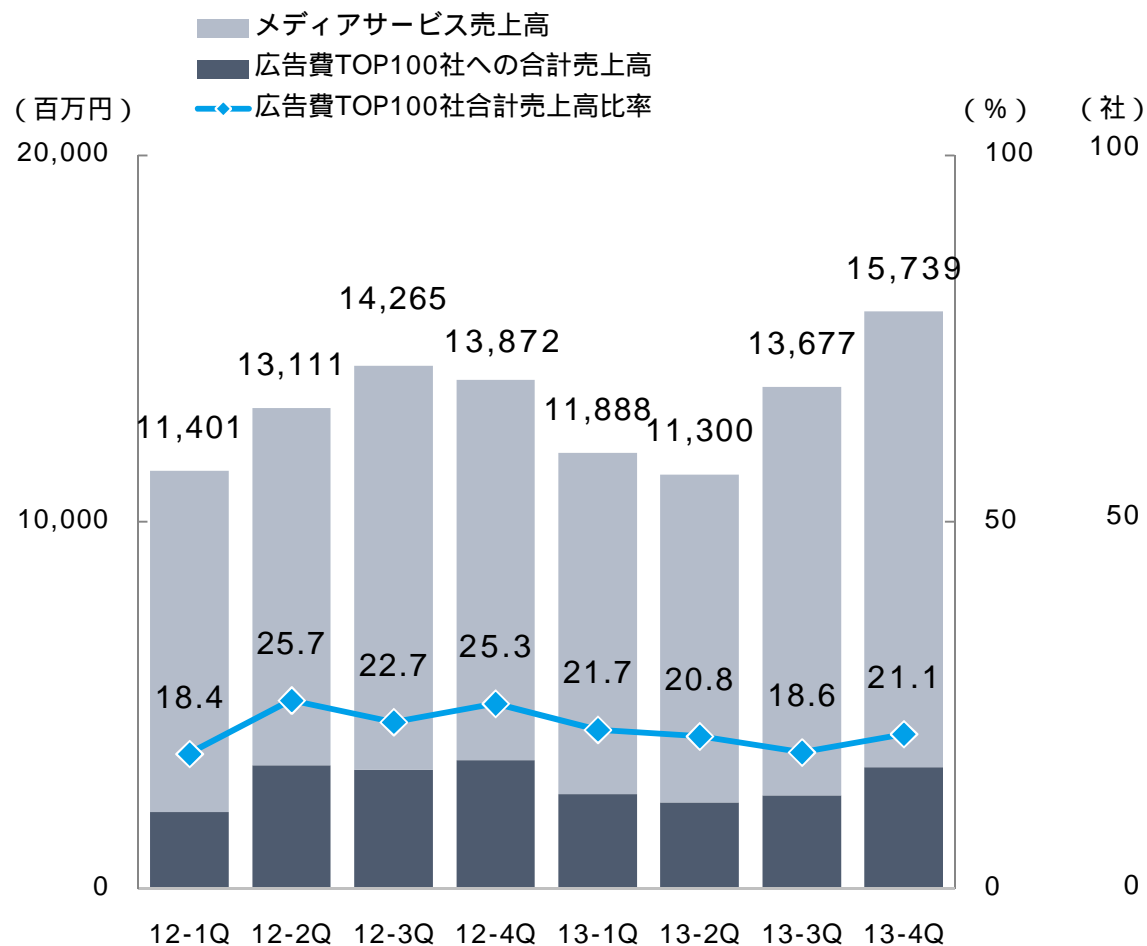


() その他には、主にアフィリエイト広告が含まれています。

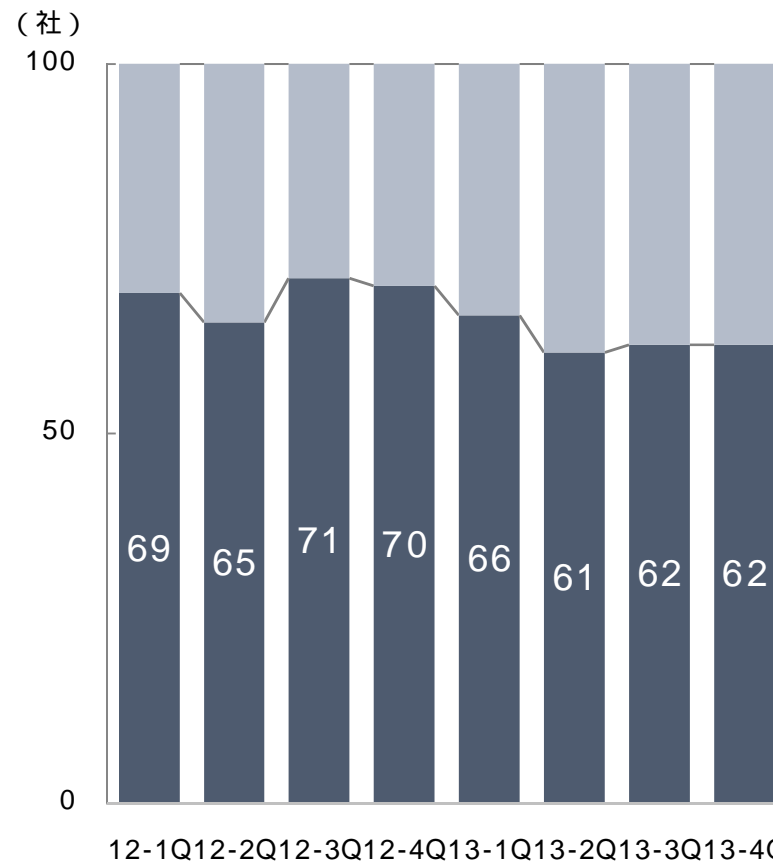
業種別売上高(単体)：業務用機器・事務用品、運輸、不動産等伸びる



◆ 大型広告主に対する売上高の推移












◆ 大型広告主取扱社数の推移

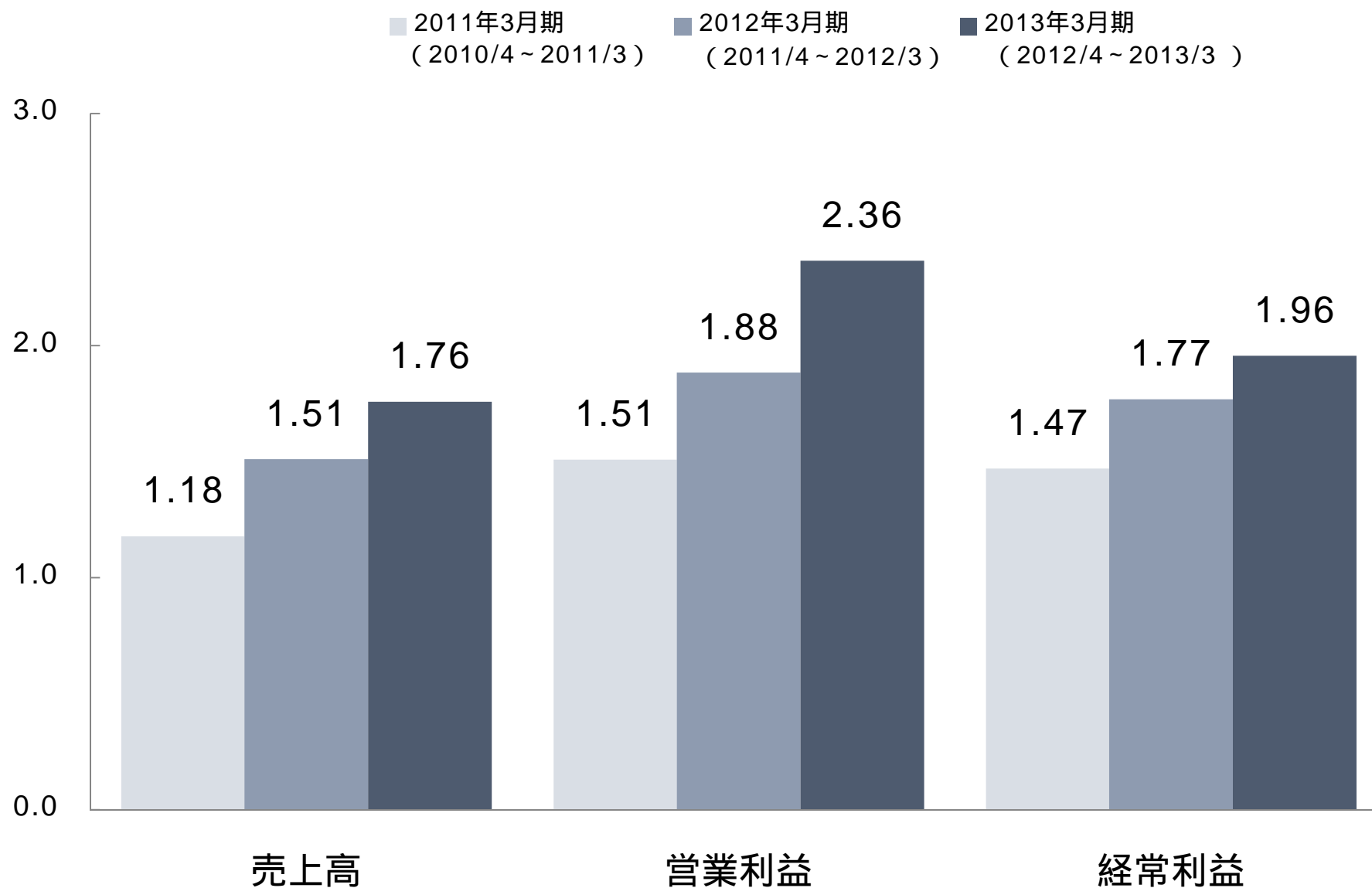


() 広告費TOP100社には、日経広告研究所「有力企業の広告宣伝費」の広告宣伝費上位100社を使用
 2011年1Q-4Qについては2010年度版のデータ、2012年1Q-4Qについては2011年度版のデータを使用

◆ 連結子会社の前年同期比較（累計）

	子会社	動向	
		売上高	営業利益
エージェント ソリューション		↗	→
		↗	↗
		↘	↗
		↗	↘
		↗	↗
		—	—
		—	—
メディア ソリューション		↗	↘
		↗	↘













拡大する連単倍率：グループ会社の利益が貢献



グループ会社概要 (2013年5月9日現在)

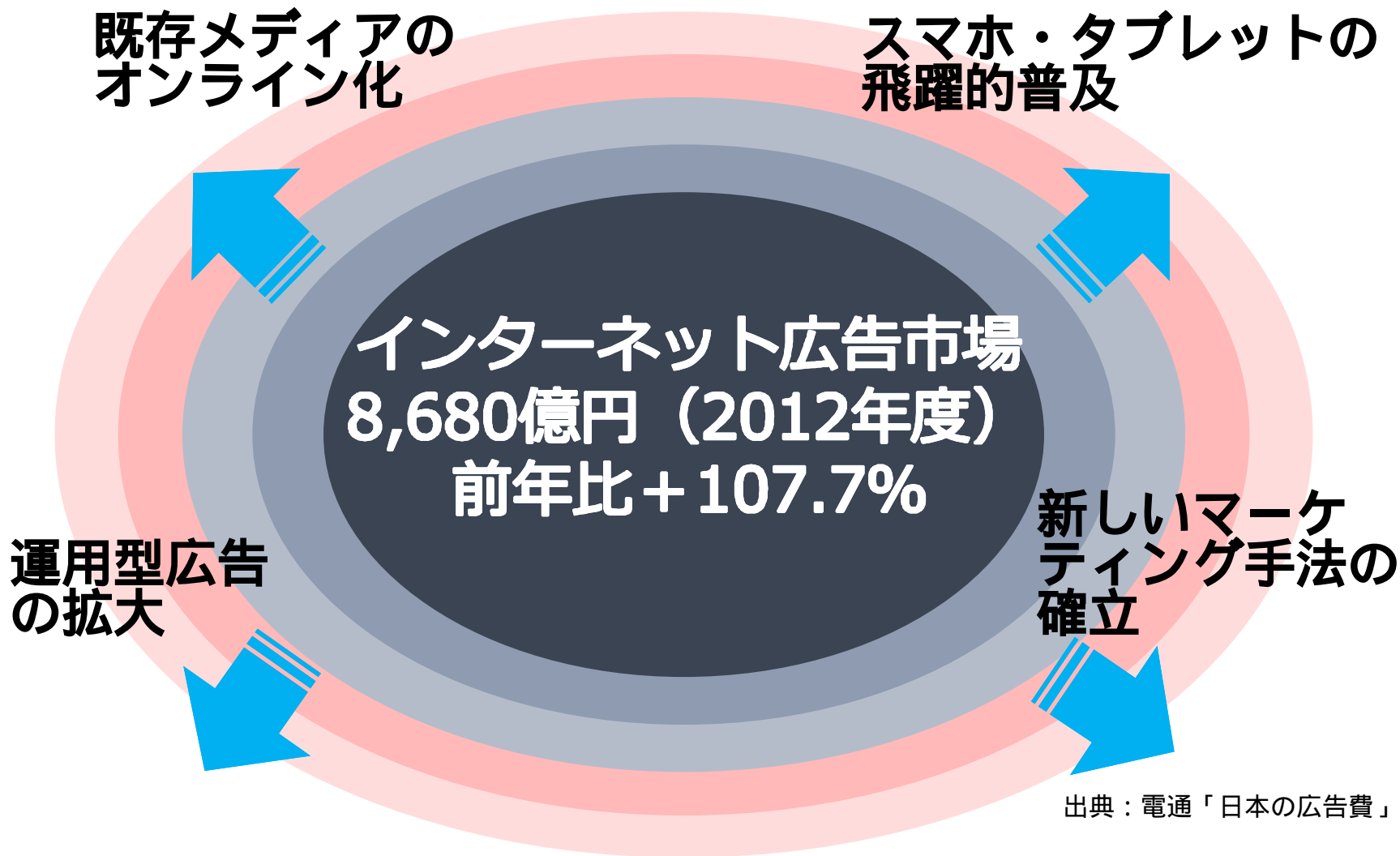
区分	ロゴマーク	社名	保有比率	事業内容<上場市場>
連結子会社		アイレップ	54.5%	リスティング広告、SEO、Web解析などのSEM関連サービス事業<JASDAQ>
		ユナイテッド	48.3%	スマートフォンを柱としたメディア事業と広告プラットフォーム事業を柱としたRTB広告事業を展開<マザーズ>
		博報堂アイ・スタジオ	60.0%	インターネット広告領域全般における制作業務、システム開発業務、CRM業務
		プラットフォーム・ワン	100.0%	オンライン広告取引のプラットフォームサービスの提供
		アイメディアドライブ	100.0%	メディアサービスの開発、販売、及び新世代型メディアネットワーク商品の販売
		アド・プロ	100.0%	インターネット広告におけるスケジュール管理、送稿、掲載確認などの進行管理業務
		トーチライト	66.0%	ソーシャルグラフィックマーケティングの総合支援サービス(ソリューション&プロデュースサービス)
		北京迪愛慈广告有限公司	50.1%	中国におけるインターネット広告事業
		DAC ASIA PTE. LTD.	100.0%	東南アジア地域における、インターネット広告の戦略立案、事業開発、市場リサーチ、グループ各社のアジア進出の支援
間接子会社		I-DAC PTE. LTD.	51.0%	東南アジア地域で統合デジタルマーケティングソリューションを提供
持分法適用会社		メンバーズ	19.3%	ウェブインテグレーション、インターネット広告代理事業等を通じたネットビジネス運営代行<セントレックス>
		スパイスボックス	34.4%	デジタル・コミュニケーション・デザインにおけるマーケティング及びコンサルティング
		デジタルプティック	38.2%	インターネットにおけるコミュニティサイトの企画、制作、運営代行などの各種サービス事業
		Innity Corporation Berhad	25.1%	東南アジア地域でのオンライン広告取引のプラットフォーム及びアドネットワークの運営<マレーシア証券市場>
		ALBERT	17.8%	分析力をコアとし、独自開発のレコメンドエンジンや広告最適化ソリューションを提供

主な出資会社 (2013年5月9日現在)

区分	ロゴマーク	社名	事業内容 < 上場市場 >
その他の主な出資会社		サイバーウイング	国内主要ISPメディアレップ
		デジタルカタパルト	PC・モバイル向けにコミック等のデジタルコンテンツを制作・配信
		データスタジアム	スポーツデータコンテンツ
		ビデオリサーチインタラクティブ	ネット広告視聴率調査、広告配信サーバ
		BrandXing	マーケティング、CRMコンサルティング
		オウチーノ	不動産サイトの企画・制作・運営および広告代理事業
		ボルテージ	デジタルコンテンツ企画制作 < 東証一部 >
		mediba	モバイルメディアレップ、企画、編成、制作
		ゆめみ	モバイルサービスの企画・開発・運営・コンサルティング
		ココア	3D仮想空間サービス「meet-me」の運営
		インフォバーン	ウェブ戦略から企画・構築・運用までワンストップで提供するデジタルコミュニケーション・エージェンシー
	Origami	東京とニューヨークを拠点に、次世代のeコマースプラットフォームのソフトウェアを開発	

基本戦略と重点施策

日本の広告市場 5兆8,680億円（2012年度）



1. インターネット広告サービスの再構築・高収益化

プレミアム広告の再活性化
スマートフォンや動画も含めてのフォーマット革新、
オーディエンスデータ活用などによる商品力および単価の向上
成長分野である運用型広告における販売力強化

2. テクノロジー分野における新たな競争力の獲得

グループの共通基盤としてビッグデータ開発を本格化
コアとなるプロダクトの刷新
エンジニア人員確保に向けた取り組み強化

3. グループ会社間の投下資源のバランスを追求

トピックス



+



Audience One

国産初の本格的ビックデータマネジメントプラットフォーム (DMP)

・ 広告主、メディア、ECサイトなどが保有する大量のオーディエンスデータ (ビックデータ) を収集・分析し様々なマーケティング活用が可能



「ビックデータ」を活用した
効果的なマーケティングソリューション提供を推進



出資



東京都渋谷区南青山 2012年2月設立

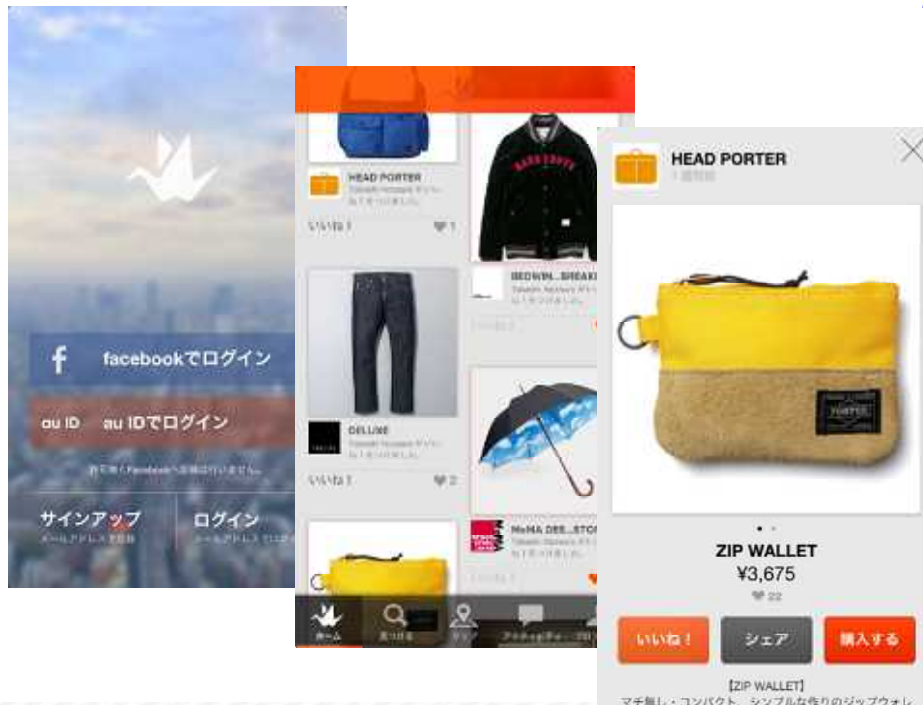
Origami

スマートフォン特化型の「次世代eコマースプラットフォーム」

- ・ 売る、買う、を新しくをモットーに
- ・ ソーシャル、ロケーションデータと高い連動性と独自性

2013年4月23日～サービススタート

伊勢丹、BEAMS、Louis Vuitton、Nike、Levi's®
など、多数のショップ・ブランドが参画



特徴

- ・ 好きなショップブランドユーザをフォロー
新商品発見や商品情報シェアが可能
- ・ ユーザのロケーションデータにより、
近くの好きなショップ・ブランドの
実店舗の発見が可能
- ・ Origami上の商品はワンクリック可能
- ・ ショップ・ブランドは簡単出店可能で
データを通じてすぐに購入顧客と
長期的な関係を構築可能



NETStats!™のベース技術で**特許取得**
**「インターネット広告出稿量を
高い精度で推計可能な装置・プログラム」**

NETStats!™

広告会社向けに開発した「**戦略的メディアプランニング支援システム**」
で**インターネットのディスプレイ広告出稿量を推計するサービス**

- ・競合他社の出稿状況を調査し、出稿傾向を詳細に分析することが可能
- ・利用実績：延べ30社以上（2008年～）



- 【メニュー出稿金額推計】**
- ①アド属性より出稿メニューを推測
 - ②複数候補がある場合は、優先順位を付けてメニューを選抜
 - ③メニュー情報のメニュー価格適用

インターネット広告業界で
当社の事業プレゼンスと
信頼感が一層向上

新たな事業機会の創出へ

「CocoPPa」10カ月で全世界ダウンロード数750万突破



CocoPPa サービス上の素材（ショートカットアイコン・壁紙等）を利用することで、スマートフォンのホーム画面を自分らしくカスタマイズできるイラスト投稿コミュニティ（AppStoreで公開しているiPhone 専用アプリ）

昨年7月にリリース、本年1月後半から口コミ等で急速に拡大
4月26日（金）に累計ダウンロード数750万突破
「日本発グローバルコミュニティ」として著しい成長



ユーザーの約88%が海外、うち47%が米国
非ゲームアプリ世界ダウンロード数ランキング9位に（※）



（※）《App Annie発表 2013年3月度非ゲームアプリの世界DL数ランキング》

	アプリ名	提供会社	本拠地
1位	YouTube	Google	USA
2位	Google Maps	Google	USA
3位	Podcasts	Apple	USA
4位	Find My iPhone	Apple	USA
5位	Snapchat	Snapchat	USA
6位	Instagram	Facebook	USA
7位	iBooks	Apple	USA
8位	Find My Friends	Apple	USA
9位	CocoPPa	SPiRE (=UNITED)	JAPAN
10位	Skype	Microsoft	USA

39

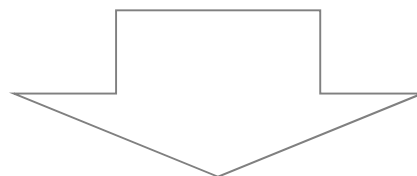
1 . 株式分割 **普通株式1株 100株**

* 分割により増加する株式数

分割前の発行済株式総数	534,423株
今回の分割により増加する株式数	52,907,877株
株式分割後の発行済株式総数	53,442,300株
株式分割後の発行可能株式総数	90,000,000株

+

2 . 単元株制度の採用 **1単元株式数 100株**



投資単位の実質的変更はないが表示株価が変更

ご参考

エージェント領域

「国内随一の上場メディアレップ企業」として、PC・モバイル・スマートデバイス等、様々なデジタル広告分野で最大のパフォーマンスを発揮

Empowering the digital future

デジタルの未来に、もっと力を。

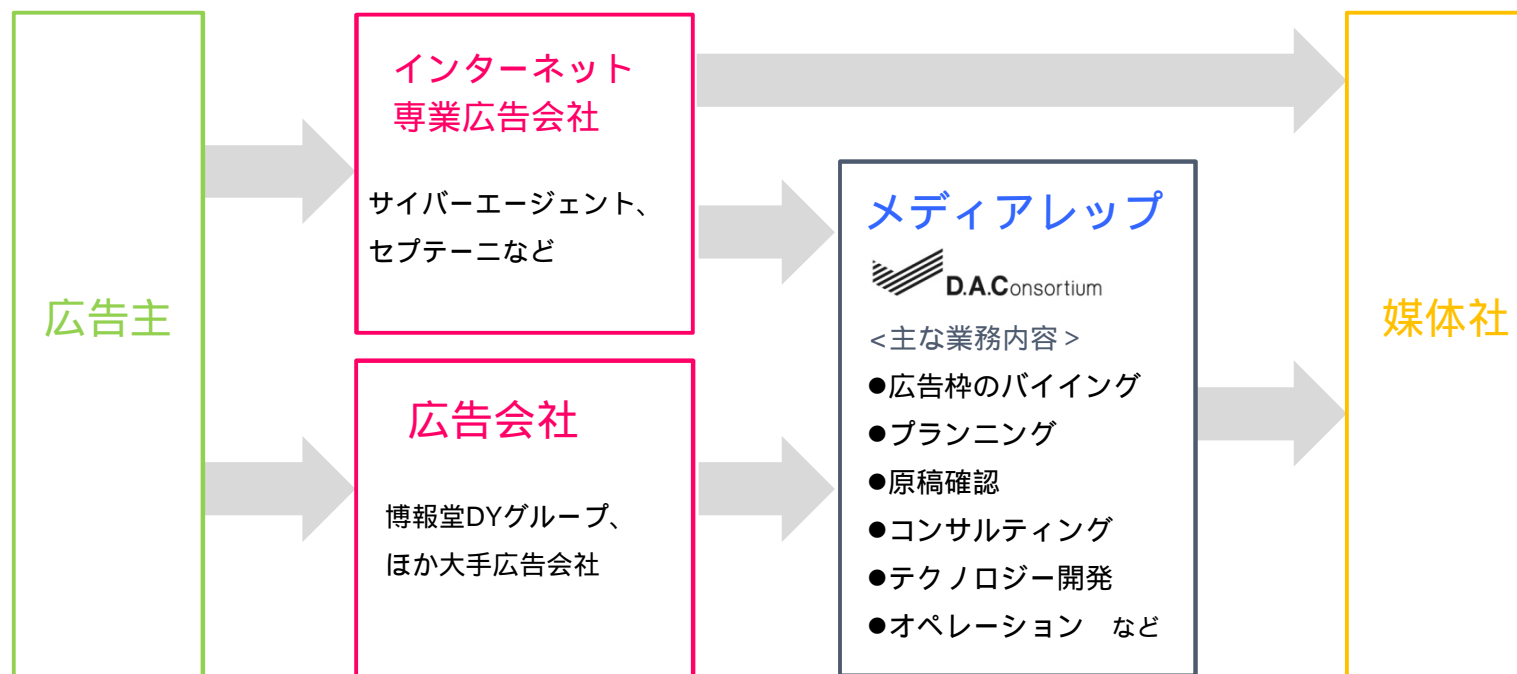
DAS領域

- 統合ソリューションサービス“FRUITS BEAR”
- 博報堂アイ・スタジオの“クリエイティブ”
- DACの“アド・テクノロジー(デジタル広告技術)”
- ソーシャルメディア関連ソリューション等々

メディア領域

- グループ各社の知見・ノウハウを結集した新メディアの開発
- ライフスタイルの変化に応じたプラットフォーム事業の創造

DAC はインターネット広告に特化したメディアレップとして、インターネット広告取引に関するあらゆるサービスを提供しています。



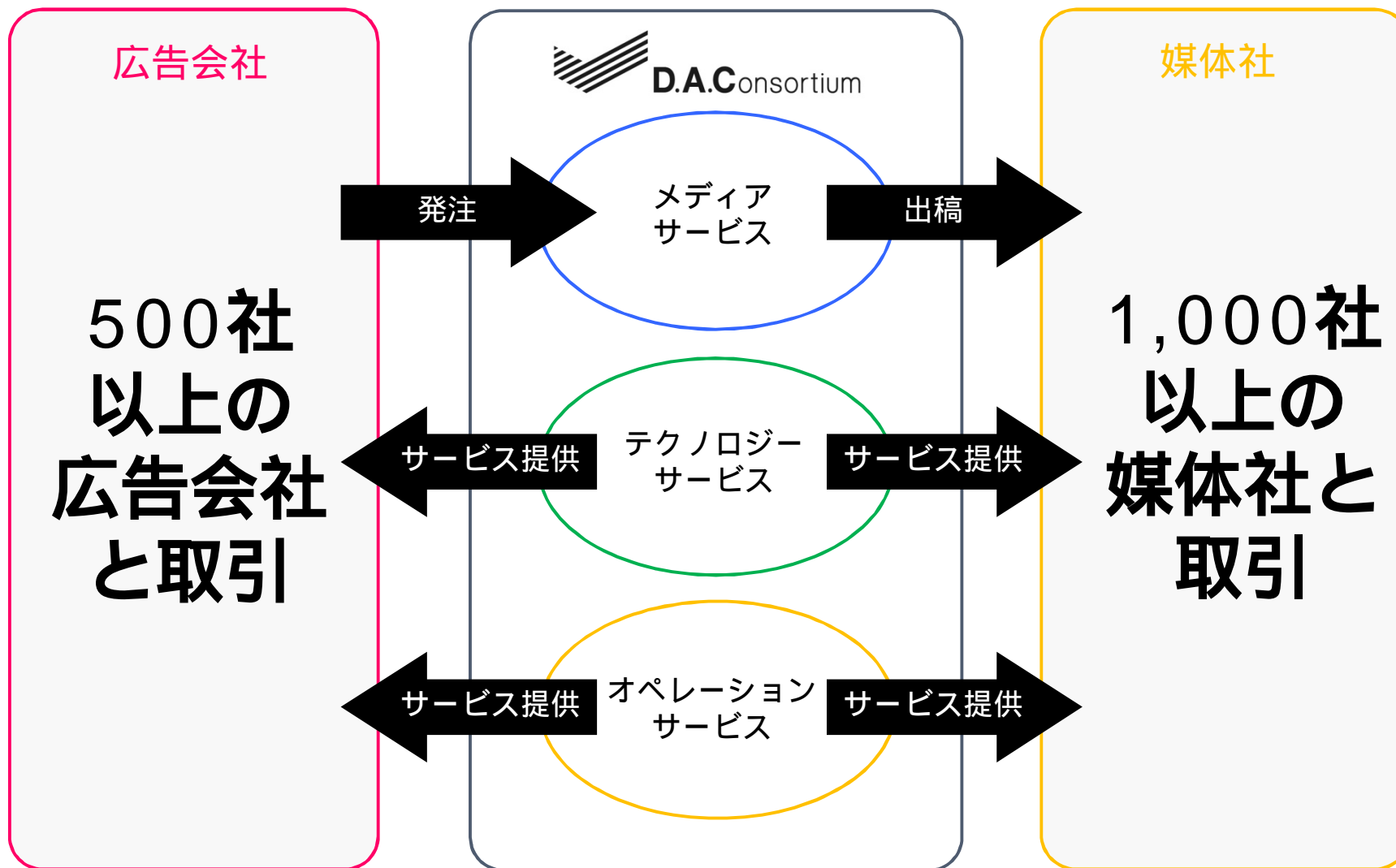
矢印は広告費の流れ

コンソーシアム体制

博報堂DYグループをはじめとした、大手の有力な広告会社に
よる共同出資というユニークな体制を築いています。異なる特徴や強みを持つ広告会社がコンソーシアムに集まることによって、
デジタル広告におけるイニシアティブを発揮することが可能になっています。

メディアレップとは

TVや新聞など様々な媒体（メディア）の広告枠を販売する企業のことを指します。DACは、インターネット広告の分野に特化したメディアレップであり、媒体社と広告会社の間で、広告枠のバイイングだけに留まらず、プランニング、原稿確認、コンサルティング、テクノロジー開発、オペレーションなど、インターネット広告取引に関わるあらゆるサービスを提供しています。



～インターネット（PC・スマートデバイス・モバイル）～ における広告枠の仕入・販売を行っております。

取引媒体社数：1,000社以上

取扱いメニュー数：1万メニュー以上

ディスプレイ広告を中心としたWEBサイトにおける広告を企画・販売する『**プレミアム広告**』

- 映像および音声を使用して、ユーザーに広告メッセージを訴求できる『**動画広告**』
- 音声や動画を用いたり、インタラクティブ性を持って感覚的に強く訴求できる『**リッチ広告**』
- 広告主サイト以外のメディア上に読み物的なコンテンツとして設置し、より情報浸透させる『**タイアップ広告**』

専門サイトを中心とした複数サイトを1つに束ね、共通の広告を配信する『**アドネットワーク広告**』



など多数

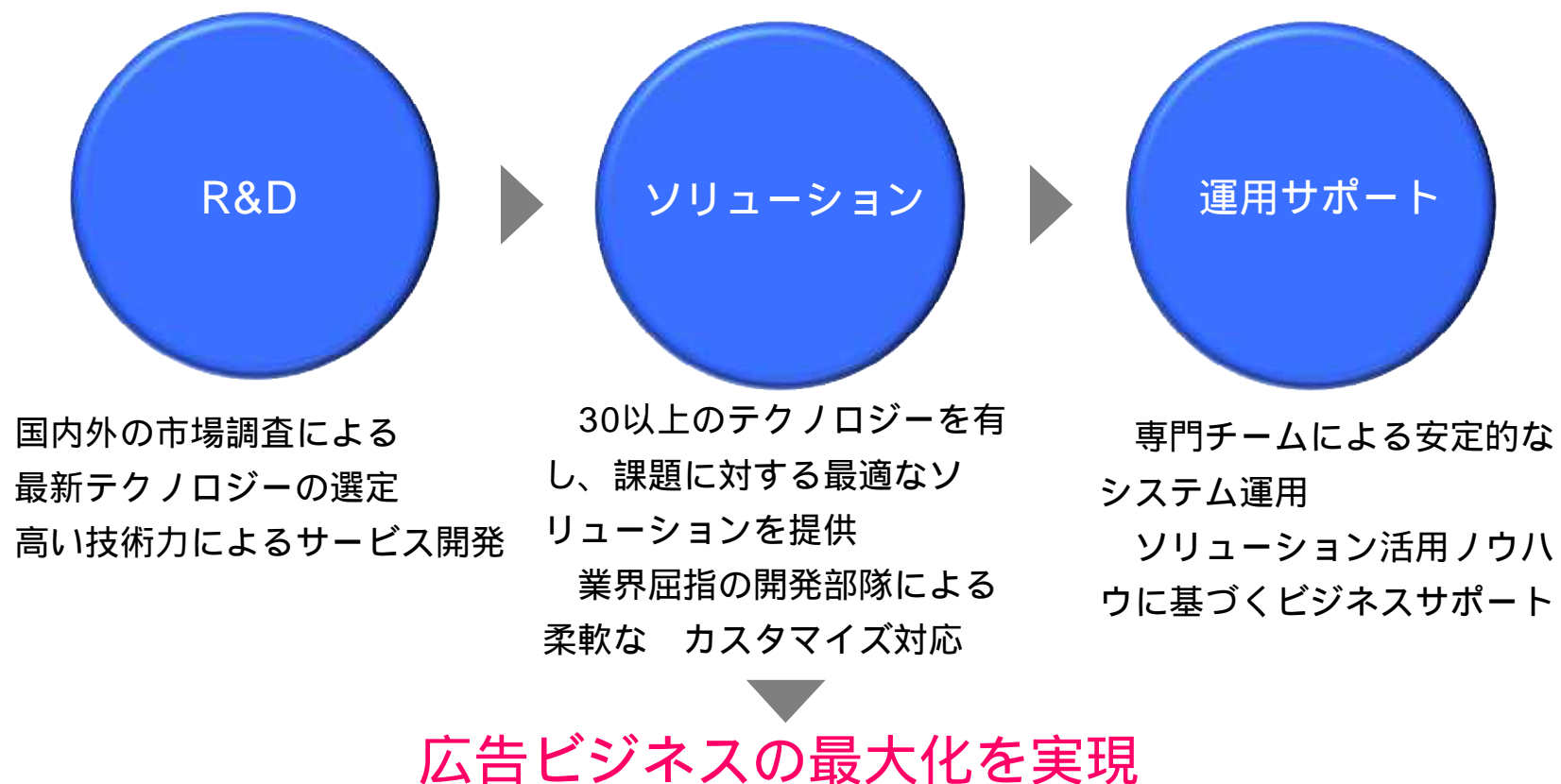
ユーザーが検索したキーワードに関連した広告を配信する『**サーチ広告**』

世界各国の主要サイトに広告を配信する『**インターナショナル広告**』

画面上から様々なアドネットワーク・サーチへ出稿でき、RTBにも対応している『**オンラインアドプラットフォーム**』



DACはアドテクノロジーのリーディングカンパニーとして、
広告会社、媒体社の課題解決に取り組んでいます。



媒体社の広告収益やメディア価値を向上させる様々なテクノロジーサービスを提供しています。

<p>広告配信</p> <p>アドサーバ </p> <p>次世代広告プラットフォームです。最先端の広告ビジネス展開を戦略面、運用面で強力にサポートいたします。</p>	<p>SSP</p> <p>サプライサイドプラットフォーム</p> <p></p> <p>広告配信を最適化するSSPです。RTB、アドネットワーク群でeCPMの最も高い広告を優先配信し、広告収益を最大化します。</p>	<p>ソーシャルメディアマーケティング</p> <div data-bbox="981 395 1467 675"> <p>オウンドメディアソーシャル化ツール</p> <p></p> <p>ソーシャルログインから、各種プラグイン、ゲーミフィケーションまでをサポートする、総合ソーシャルライズプラットフォームです。</p> </div> <div data-bbox="1478 395 2022 675"> <p>短縮URLツール</p> <p></p> <p>ソーシャルメディア上で多く使われる短縮URLサービスです。短縮URL市場で8割近いユーザーの支持を得ているツールです。</p> </div>	
<p>リッチ広告配信 </p> <p>スマートデバイス </p> <p>リッチ広告配信 インタラクティブ性を備えたリッチ広告配信や、動画広告を配信する広告ソリューションです。</p>	<p>ターゲティング</p> <p>行動ターゲティング</p> <p></p> <p>ユーザーの行動情報に基づき、ユーザーの趣味・嗜好に沿った情報・広告を表示させるソリューションです。</p>	<p>動画配信プラットフォーム</p> <p></p> <p>動画コンテンツの管理から配信までワンストップで行える動画プラットフォームです。</p>	<p>コンテンツ制作 / 管理</p> <div data-bbox="1332 766 1668 978"> <p>拡張現実アプリケーション</p> <p>TOTAL IMMERSION </p> <p>3Dモデル、動画、音声まで含んだインタラクティブなAR制作が可能になります。</p> </div> <div data-bbox="1680 766 2022 978"> <p>リッチコンテンツ配信ソリューション</p> <p></p> <p>表現力豊かなリッチコンテンツを柔軟に管理し、マルチデバイスに配信します。</p> </div>
<p>広告業務管理</p> <p>広告業務管理システム</p> <p></p> <p>広告枠の在庫管理、受発注管理、レギュレーションチェックなど媒体社が広告業務に必須となる進行管理業務をサポートし、業務効率化を実現します。</p>	<p>地域IPデータ</p> <p></p> <p>IPアドレスを使ってユーザーの位置情報判別し、アクセス地域にあわせた効果的な広告、情報提供を実現します。</p>	<p>Webサイト解析ツール</p> <p></p> <p>ユーザーのアクセスデータを解析しサイト改善へ向けた仮説と検証のサイクルを回していきます。</p>	<p>アクセス解析</p> <div data-bbox="1332 1053 1668 1431"> <p>スマートフォンアプリ解析ツール</p> <p></p> <p>アプリ内のユーザー行動を把握し、アプリの改善や開発に向けたデータを計測することが可能です。</p> </div> <div data-bbox="1680 1053 2022 1431"> <p>タグ管理システム</p> <p></p> <p>サイトを管理する上で増え続ける、サイト解析等の様々なタグを一括管理してサイト運営の効率化を実現します。</p> </div>

広告会社、クライアントのROIを最大化させる様々なテクノロジーサービスを提供しています。

広告プランニング

メディアプランニング



2,000サイト、14,500メニューを超えるデータベースから多角的な視点での分析を行います。

広告出稿量調査

AD-VisorNEXTのデータをベースに出稿量、出稿金額を算出。PC、モバイルのインターネット広告の出稿データを様々な角度から分析可能にします。

広告業務管理

広告進行管理システム



煩雑になりがちなインターネット広告の業務フローを整理し、案件を一元管理します。広告主、レップとのやり取り等、全ての業務を可視化する事で、広告会社様の業務負担を軽減します。

DSP

ダイヤモンドサイドプラットフォーム



広告配信を最適化するDSPです。RTB、アドネットワーク群でeCPMの最も高い広告を優先配信し、広告収益を最大化します。

第三者配信

第三者配信プラットフォーム



最新のオンラインマーケティングに求められる先端機能を備えた第三者配信プラットフォームです。広告主様のデータ及びクリエイティブ・アセットを最大限活用し、ROIを最大化します。

リッチ広告配信

スマートデバイスリッチ広告配信

インタラクティブ性を備えたリッチ広告配信や、動画広告を配信する広告ソリューションです。

ソーシャルメディアマーケティング

オウンドメディアソーシャル化ツール



ソーシャルログインから、各種プラグイン、ゲーミフィケーションまでをサポートする、総合ソーシャルライズプラットフォームです。

短縮URLツール



ソーシャルメディア上で多く使われる短縮URLサービスです。短縮URL市場で8割近いユーザーの支持を得ているツールです。

コンテンツ制作/管理

動画配信プラットフォーム



動画コンテンツの管理から配信までワンストップで行える動画プラットフォームです。

拡張現実アプリケーション



3Dモデル、動画、音声まで含んだインタラクティブなAR制作が可能になります。

リッチコンテンツ配信ソリューション



表現力豊かなリッチコンテンツを柔軟に管理し、マルチデバイスに配信します。

アクセス解析

Webサイト解析ツール



ユーザーのアクセスデータを解析しサイト改善へ向けた仮説と検証のサイクルを回していきます。

スマートフォンアプリ解析ツール



アプリ内のユーザー行動を把握し、アプリの改善や開発に向けたデータを計測することが可能です。

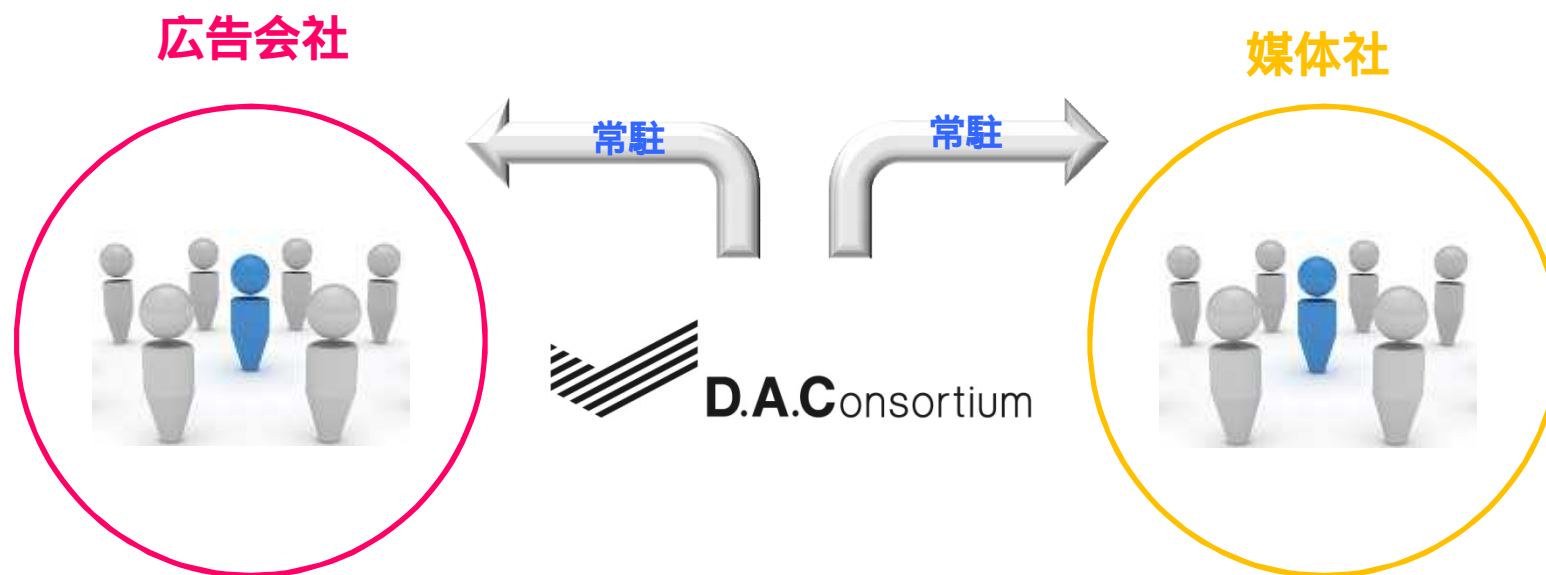
タグ管理システム



サイトを管理する上で増え続ける、サイト解析等の様々なタグを一括管理してサイト運営の効率化を実現します。

広告会社や媒体社が自ら対応していたインターネット広告取引に関する一連のオペレーション業務を一括受託し、対応するアウトソーシング・サービスを提供します。

インターネット広告枠の発注から、スケジュール管理、掲載確認といった一連の進行管理業務をサポートすることによって、各社におけるインターネット広告取引の業務効率化に貢献します。



実績

・常駐社数：11社

・常駐人数：60名

*2012年4月時点

本資料は、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社の事業及び業界動向についてのデジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確実性がつきまとっています。

既に知られたもしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2013年5月9日現在において利用可能な情報に基づいて、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社により2013年5月9日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

2011年3月期の損益計算書、貸借対照表ならびに本資料に記載の四半期ごとおよび累計の数値は 過年度の決算数値および社内資料をもとに組み替えて作成しており、監査法人による監査・レビューを受けておりません。

なお、組み替え後の各四半期の会計期間は下記の通りです。

2011年3月期：2010年4月～2011年3月（第1四半期：2010年4月～6月 / 第2四半期：2010年7月～9月 / 第3四半期：2010年10月～12月 / 第4四半期：2011年1月～3月）

また、販管費内訳、サービス別売上高・売上総利益、媒体メニュー別出稿件数・平均単価、媒体メニュー別売上高・売上総利益、業種別売上高、ソリューション別売上高・売上総利益、大型広告主の動向、連結子会社の動向、連単倍率につきましては、当社独自の分類・区分により算出した社内管理上の数値であり監査法人の監査・レビューを受けておりません。